

甲府市上下水道事業経営戦略(下水道事業) 重要業務指標(KPI 10項目)実績評価一覧表
対象:2018年度(平成30年度)

| 経営方針 | 施策 | KPI | 説明 | 2016年度 | 2017年度 | 2018年度 | 備考 |
|----------------------|------------------------|---------------------------|---|--------|--------|--------------------------|--|
| | | | | 実績値 | 実績値 | 目標値 | |
| | | | | 基準値 | 参考 | 実績評価 | |
| 1 災害に強く快適な下水道(安全・強靱) | (1) 危機管理対策の強化 | 災害対策訓練実施回数(回) | 自然災害等に対する危機対応性を表す指標(多いほどよい) | 4 | 4 | 4 5 T5 | ※全課(業務総室 総務課) 第1次推進計画 事業No.1 |
| | (2) 管路・施設の耐震化の推進 | 処理場・ポンプ場施設の耐震化率(%) | 地震に対しての施設の安全性及び維持管理の安定性を表す指標(高いほどよい) | 25.40 | 25.40 | 25.40 25.40 T4 | ※下水道管理室 浄化センター 第1次推進計画 事業No.5 目標値は、2019年度まで25.40%、2020年度26.86% |
| | (3) 汚水管きよの整備 | 人口に対する普及率(%) | 下水道事業の進捗状況を表す指標(高いほどよい) | 95.75 | 96.05 | 96.32 96.35 T4 | ※工務総室 計画課 第1次推進計画 事業No.8 |
| | (4) 公共用水域の水質保全 | 公共下水道の水質汚濁率(%) | 公共下水道が利用可能な方々のうち、公共下水道に接続したお客様の割合を表す指標(高いほどよい) | 98.63 | 98.18 | 98.45 98.15 T4 | ※工務総室 計画課 総合計画 施策成果指標 |
| 2 将来に繋げる下水道(持続) | (1) 経営基盤の強化 | 経常収支比率(%) | 経常費用が経常収益によってどこまで賄われているかを示す指標(100%以上であることが必要) | 120.40 | 122.82 | 100.00以上 120.60 T4 | ※業務総室 経営企画課 経営分析指標 (以上表示のため T4) |
| | (2) 効果的な改築 | 管きよ改善率(%) | 管きよの安全性の確保のため、維持管理延長のうち、1年間で改善(更新・改良・修繕)された管きよ延長の比率(高いほどよい) | 0.25 | 0.27 | 0.26 0.39 T5 | ※下水道管理室 下水道課 |
| | (3) 有収率の向上 | 有収率(%) | 排水施設を通して排除される下水量がどの程度収益につながっているかを示す指標(高いほどよい) | 56.26 | 56.29 | 56.70 56.91 T4 | ※下水道管理室 下水道課 |
| | (4) 技術・経営ノウハウの継承 | 研修時間(時間) | 職員の資質向上のための取組状況を表す指標(高いほどよい) | 22.88 | 23.03 | 23.62 23.74 T4 | ※業務総室 総務課 第1次推進計画 事業No.28 |
| 3 お客様満足度の高い下水道(信頼) | (1) 親しみやすく、わかりやすい 情報提供 | 生活排水の適正処理についての市民実感度(ポイント) | 甲府市が実施する市民実感度調査の実感度(ポイントが高いほど満足度が高い、最高4ポイント) | 3.26 | 3.29 | 3.29 3.25 T4 | ※業務総室 経営企画課 42項目中 第2位 質問内容「公共下水道の整備などにより、生活排水が適切に処理されている。」 |
| (2) お客様の利便性の向上 | | | | | | | |
| 4 環境に配慮した下水道(環境) | (1) 環境保全への貢献 | 処理場・ポンプ場施設の年間電力使用量(kwh) | 省エネルギー対策への取り組み度合いを表す指標(低いほどよい) | 11,625 | 11,525 | 11,581 11,169 T4 | ※下水道管理室 浄化センター 第1次推進計画 事業No.33 |

指標実績評価 T5: 目標達成率110%以上、T4: 90%以上110%未満、T3: 70%以上90%未満、T2: 50%以上70%未満、T1: 50%未満